

交通安全のポイント

令和8年7月8日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（7月7日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,758件 (+68件)	24人 (-5人)	16人 (-3人)	2,241人 (+185人)

2 交通死亡事故が続発！！

令和8年7月7日（火）、郡山市中田町地内の農道上において、90代男性運転の農耕用トラクターが農道から法面に転落し、運転していた90代男性の方が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

3 農耕車の交通事故の特徴

公道での農耕車の交通事故は、単独事故と他の車両からの追突事故の2種類が多い傾向があります。

●単独事故

- ・ 用水路等への転落（運転操作ミス等により田畑や用水路等へ転落）
- ・ 傾斜地での横転等（農耕車は重心位置が高いため、傾斜地でバランスを崩して横転したり、自然に動き始めた農耕車にひかれる事故）

●追突事故

- ・ 道路上の追突

★農作業を行う皆さんへ★

○確実な運転操作とブレーキ連結の確認！

- ・ ハンドルやブレーキを誤らないよう確実に操作し、路肩に寄りすぎないなど、道路状況に応じた確実な運転を行いましょう。
- ・ 道路走行時は、必ず左右のブレーキを連結しましょう。

○安全キャブ・フレームの設置とシートベルト・ヘルメットの着用

- ・ 救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターなどの農耕車を利用しましょう。
- ・ 車体から投げ出されないようにシートベルトを装着するほか、頭部保護のためにヘルメットを着用しましょう。

○車体後部に低速車マークの取り付けや反射材の貼付

- ・ 農耕車に「低速車マーク」や「反射材」を装着しましょう。
- ・ 無理な作業計画は立てず、夜間は視界が悪いため、明るいうちに作業を終えるように心がけましょう。
- ・ 運転者自身も反射材用品を身に付けましょう。



★車を運転する皆さんへ★

農耕車は速度が遅く、直ぐに追い越したくなりますが、追い越しは、追い越し禁止場所以外での見通しの良い場所で

- 対向車の有無の確認
- 安全な速度
- 追い越す車両と安全な間隔の確保

などに気を付けて無理に行わないようにお願いします！

